

2024-25年度 黒田会長テーマ -時を楽しむ ロータリーを楽しむ-

第3153回例会 令和6年8月29日(木) 天気:晴 No.6



会長 / 黒田 正志 幹事 / 小笠原正秀

クラブ会報委員 外山晃久 / 永江義澄 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:https://www.nishio-rotary.org

2024-2025 年度

RI テーマ



【本日のプログラム】

プログラム 『3RC合同ガバナー公式訪問』 RI2760地区ガバナー 吉川 公章 君  
RI2760地区幹事 片桐 満 君



【会長挨拶】 西尾一色 RC 会長 鈴木泰光君



本日の来賓は吉川公章ガバナー、片桐満地区幹事です。本日は台風が接近していて、2日ほど前までガバナー公式訪問をやるかやらないかすごく悩みましたが、台風の接近が遅くなったため、こうして無事吉川ガバナーと片桐地区幹事を迎え入れてガバナー公式訪問ができたことをとても嬉しく思います。今年度のRI会長の「ロータリーのマジック」かと思うほどの台風の遅さで、今回無事に開催できました。

今日はガバナー公式訪問です。吉川ガバナーの地区方針は「魅力ある持続可能な奉仕活動、成長するロータリー、行動計画、4つの優先事項に沿って戦略計画を」です。ロータリーの会員は誰も自らのロータリーに愛着を持っていると思います。そして、長年持続できるような魅力あるクラブを目指して日々努力していると思います。会員増強ということを念頭に置かれていると思いますが、我々が西尾一色ロータリーでは今年1名亡くなられて18名となってしまいました。クラブの存続というのが今危機的な状況にあると思いますが、それを打開するために日々会員増強をしている次第です。

【委員会報告】

〈各クラブ出席委員会〉

本日の出席数

(西尾RC)	54名	欠席数	15名	出席率	78.26%
(西尾一色RC)	14名	欠席数	4名	出席率	82.3%
(西尾KIRARARC)	43名	欠席数	10名	出席率	85.71%

〈スマイルボックス委員会〉(西尾一色RC) 久米健史ニコボックス委員長

ガバナー 吉川 公章君 地区幹事 片桐 満君 ご厚志をいただきました。

西尾一色RC会長 鈴木泰光君 本日は吉川公章ガバナー、片桐満地区幹事ようこそ3RC合同ガバナー公式訪問例会へ。今日の卓話よろしくお願ひします。

西尾 KIRARARC 会長 太田五九郎君 この度は台風10号の接近中にも関わらず、遠方より歴史と抹茶と鰻の街、西尾にようこそお越し下さいまして、誠にありがとうございます。今日の公式訪問でガバナーの吉川様、地区幹事の片桐様よろしくお願ひします。

西尾RC会長 黒田正志君 吉川ガバナー、本日は西尾RCへようこそいらっしゃいました。ご指導、宜しくお願いします。

## 〈各クラブ会員増強委員会〉

### 物故会員黙祷

西尾RC 山崎 周彌君 (2024. 3. 15)

西尾一色RC 長田 治君 (2024. 8. 2)

### 新入会員紹介

西尾RC 杉浦 峰雄君 (2024. 4. 2) 新家正幸君 (2024. 4. 2)

平野 謙吾君 (2024. 4. 2) 岡田照昌君 (2024. 5. 28)

足立 俊君 (2024. 5. 28)

西尾 KIRARARC 牧 大介君 (2024. 7. 12)

## 【卓話】 『3RC合同ガバナー公式訪問』 RI2760地区ガバナー 吉川公章君



今年の1月、ガバナーになるために、アメリカのオーランドに500人以上のガバナーエレクトが集まり、国際協議会に出席しました。その場で、ステファニー・アーチック会長が、「ロータリーのマジック」というテーマを発表しました。今年度の最優先課題は会員増強を図るということです。3年間目標を立てて、戦略計画を立てましょう、ということ新たにRIの会長が言っています。積極的な平和を通して、分断された世界が4つのテストの心で相手に接すればきっと平和になるでしょうというアーチックさんの考え方に私も共感しています。ニュースで戦争の話がでない日はありません。そういう世の中ですが、何か私たちにできる平和への貢献をすべきではないかというふうに思っています。さらに、継続性を持って行いなさいとアーチックさんは言っています。当地区の、会員数の推移のグラフを見るとコロナの影響で会員が少し減りました。コロナが明けたら回復できるかと思いましたが、残念なことになり貧という状況です。ロータリアンは世界中で120万人と言われていたのが、その間に115万人になりました。100年続いている素晴らしいロータリークラブが、次の100年を迎えるためにどうしたらいいでしょうか。一番大切なことは、何もかも変えてしまわないことです。ロータリーの中核的価値観、職業奉仕に根差した4つのテストの考え方、これはロータリーにとっても基本中の基本です。様々な会員を迎え入れることができると国際ロータリーでは言っていますが、やはり中核的価値観を基に4つのテストの心を持った職業人が集まってきてこそできるものだと思います。ロータリーの活動はクラブが基本ですので、クラブを魅力的なものにしてほしいと思います。

RIは2018年に、私たちの世界で、地域社会で、自分自身の中でも持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指していくというビジョンを立てています。次の100年に向けて、会員たちが望むあるべき姿にするために、どうしたらいいかというのをロータリーのビジョン声明として発表しています。具体的に、インパクトをもたらす、基盤を広げる、関わり合いを促す、変革に適応するという4つの優先事項を決めて、これに沿って今後のクラブのあるべき姿をビジョンに少しでも近づけるために活動・変革してくださいということをお願いしました。しかし思ったように実行ができなかったため、5年計画は今年で終了するはずでしたが、これをさらに強化して押し進めようということで再度計画されました。

11月9日、10日は地区大会が開催されます。来年の5月10日、11日には、ロータリーフードフェスティバルが開催されます。2025年6月21日、カルガリーナイトをカナダのカルガリーで行います。国際大会にぜひご参加いただきたいと思います。ぜひ皆さんと各会でお会いできることを楽しみにしております。

